

小学校第6学年



【算数】

- ◆具体的な体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をしたり、算数を学ぶ意義を実感したりすること
例：具体物を操作して考える、日常の事象を観察する、児童にとって身近な算数の問題を解決する など
- ◆問題発見・解決の過程において、よりよい解法に洗練させていくための意見の交流や議論



- 教科書の問題演習
- 学習した内容について自分の考えをまとめる活動
- 算数の学習で身に付けた資質・能力を生活や学習の様々な場面で活用することによって、児童にとって学習が意味あるものになり、数学のよさを実感を伴って味わうことができるようにするための活動

年間指導計画参考例

一般社団法人 教科書協会 学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

〔家庭学習課題と授業での取扱いを関連付ける事例〕

○家庭学習 ◆授業

- 家庭学習では、問題の解決方法を考え、自力でできたところまでノートに書いておく。
(例：分数、小数の混じった乗除)



前に習った考え方を使うと・・・

- 写真や表を見て、同じところ、違うところについて気づいたことをノートに書いておく。
(例：拡大図や縮図、データの調べ方)
- リレーで走る順番にどんなものがあるかをノートに書いておく。
(例：4人の並べ方、人数が増えたらどうか)
- 学習内容を適用して問題を解決する。



- ◆自分と他者の考えを比較し、共通点や相違点、考えのよさに気付くようにする。
- ◆他者の考えを読み取り、図や式に表す。



〇〇さんの方法は計算順を工夫しているね。



- ◆順列について、落ちや重なりのないように調べる方法を考え、表や樹形図を用いた調べ方について話し合う。
- ◆練習では、デジタルコンテンツを活用する。
- ◆実態に応じて個別に指導する。

中学校第3学年



【数学】

- ◆数量や図形などの性質を見いだしたり、基礎的な概念や原理・法則などを実感を伴って理解したりすること
例：具体物を操作して考える、データを収集して整理したりするなどの具体的な体験を伴う学習
- ◆問題発見・解決の過程において、見いだした数や図形の性質などについて説明し伝え合う機会を設けること
- ◆言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて、論理的に考察し表現すること
- ◆その過程を振り返って考えを深めること

○教科書の問題演習

- 学習した内容について自分の考えをまとめる活動
- 数学を活用した問題解決の取組において、自ら問題を見だし、解決するための構想を立て、実践するような活動

※事前指導などをしっかりと行うことに留意

年間指導計画参考例

一般社団法人 教科書協会 学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

〔家庭学習課題と授業での取扱いを関連付ける事例〕

○家庭学習 ◆授業

授業前

- 家庭学習では、教科書のイラスト、図、表などから規則性などを見出し、気付いたことをノートにまとめておく。
(例：「二次方程式」でのカレンダー、「三平方の定理」での直角三角形の各辺と面積など)
- 教科書の例から表をつくり、対応や変化の様子を調べる。また、既習の関数と比較しノートにまとめておく。(例：関数とグラフ)

授業後

- 複数の解法で解き、それぞれ特徴をまとめる。
- 練習問題に繰り返し取り組み、分からない問題があれば自分の考えをまとめておく。



- ◆考えを比較し、共通点や相違点、それぞれの特徴について考えさせるようにする。
- ◆感染防止に配慮しながら、根拠を基に説明させる活動を行う。
(例：教師がコーディネートしながら複数の解法について練り上げる。)
- ◆理科など、他教科で学習した内容を活用する経験を通して、さらに理解を深めさせる。
(例：関数、相似の利用)
- ◆家庭学習の見届けを行い、実態に応じて支援を行う。

